

水産物の市況について(令和7年11月及び令和7年12月)

—東京都中央卸売市場における令和7年11月(令和7年10月21日～令和7年11月20日集計)の市況と、
令和7年12月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和7年11月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月からやや増加で推移し、前年同月比ではやや減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月から横ばいで推移し、前年同月比ではやや強含みで推移しました。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

II 令和7年12月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

今後も、まいわしの漁獲は常磐沖を中心に続くとみられ、東京への入荷量は横ばい、卸売価格も横ばいで推移すると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

今後、年末年始の需要期を迎え、東京への入荷量はチリ産銀ざけ主体に増加し、さけ類全般が高値で推移していることから、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

今後、三陸～常磐沖の水揚量が徐々に増加すると予想され、東京への入荷量はやや増加し、卸売価格はやや弱含みで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

生鮮物の東京への入荷量はやや減少、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。冷凍物は、入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

引き続き山陰や九州を中心に水揚げされるとみられ、東京への入荷量は横ばい、卸売価格も横ばいで推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

今後、年末年始の需要期を迎えることから、東京への入荷量は全体では増加し、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

東北～常磐沖のかつお近海竿釣り漁がほぼ終漁したことから、今後、東京への入荷量は減少し、卸売価格は強含みで推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」

漁期終盤となり、水揚量は減少するとみられ、東京への入荷量は減少し、需要が低下することから、卸売価格はやや弱含みで推移すると見込まれます。

注: 東京への入荷量及び卸売価格の推移は、前月との比較。なお、「高値/安値」については過去5年の平均水揚量及び平均卸売価格と比較。

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	11月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
7年	28	1,659	26	1,619	28	1,549
前年	29	1,518	28	1,410	23	1,524

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

注2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	11月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	634	105	110	104
さけ類(平均)	1,390	96	108	124
(ぎんざけ塩蔵品)	1,403	100	106	125
(あきさけ塩蔵品)	1,507	100	112	149
(べにざけ塩蔵品)	1,574	94	92	103
(さけ類冷凍品)	1,409	95	112	128
さば(生鮮品)	828	117	143	156
するめいか(平均)	1,288	103	87	118
(生鮮品)	1,082	94	78	97
(冷凍品)	1,680	100	93	164
あじ(生鮮品)	678	99	110	115
まぐろ(冷凍品)	2,015	98	130	121
(めばち冷凍品)	1,410	101	131	120
(きはだ冷凍品)	1,572	91	183	159
(くろまぐろ冷凍品)	3,426	94	99	101
(みなみまぐろ冷凍品)	2,241	101	107	107
かつお(生鮮品)	1,443	125	150	145
さんま(生鮮品)	868	78	112	98

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:11月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは令和2年~令和6年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、べにざけ及びアトランティックサーモン
が含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111
内線 6618 中島、山崎
直通 03-3591-5613